

寄附年を記入してください。

# ワンストップ特例申請書 記入例

【申告書の送付期限】 寄附年の翌年1月10日必着

平成 30

提出日を記入してください。

必ず捺印してください。

平成 30 年 4 月 1 日 三重県紀北町長 殿	整理番号	
住所 ミエケンキタムログンキホクチョウヒガシナガシマ 三重県北牟婁郡紀北町東長島〇〇番地	フリガナ	キホク タロウ
	氏名	紀北 太郎
電話番号 0597-46-3112	個人番号	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
	性別	男
	生年月日	昭和53年4月1日

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個

個人番号(マイナンバー)を記入してください。

太枠内の項目を全て記入してください。

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項(第13項)各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金(同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。)について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

## 1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
平成30年4月1日	30,000円

## 2. 申告の特例

受領証明書に記載の受領年月日及び寄附金額を記入してください。

申告の特例の適用を受けるためには、(注)の要件を満たす必要があります。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の口をチェックしてください。

① 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当する者に限られます。

①と②どちらも該当する場合のみワンストップ特例の申請が可能です。

「確定申告及び住民税申告をする必要のない」方のみ、チェックしてください。

その年のふるさと納税による寄附先が「5自治体」以下であると見込まれる場合のみチェックしてください。(寄附回数ではなく、寄附先の自治体数)

② 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数(5以下)を

寄附年を記入してください。

住所と氏名を記入してください。後日、申告特例申請書受付書として送付いたします。

平成 30 年寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附

住所	三重県北牟婁郡紀北町東長島〇〇番地
氏名	紀北 太郎

整理番号:

受付印

必要事項を記入、押印のうえ、確認書類を添付し、下記の住所までご郵送願います。

〒519-3292  
三重県北牟婁郡紀北町東長島769番地1  
紀北町役場 財政課管財契約係 宛